

■八王子西特別支援学校「オンラインを活用した現職研修の充実」

本校では、作業療法士や臨床心理士等の資格を有する外部専門家が児童・生徒の授業での様子を観察し、実態を把握するアセスメントを実施しています。アセスメント後には、外部専門家と担当教員で授業内容や指導の手だてを話し合うケース検討会の場を設けています。

9月13日(月)、14日(火)に、県立広島大学保健福祉学部の講師で作業療法士の助川文子先生による児童のアセスメントと担当教員へのケース検討会をオンラインで実施しました。

当日は、大学の研究室と教室をオンラインでつなぎ、助川先生から小学部 1 学年「社会性の学習」、5 学年「生活単元学習」の授業観察をしていただいた後、小学部児童の姿勢や体の使い方についてアセスメントをしていただきました。アセスメント後のケース検討会では、タブレット端末で資料を共有しながら、使用する教材や指導内容の改善、支援方法などについて協議し、授業改善のヒントを得ることができました。

ケース検討会に参加した教員からは、「オンラインで実施したことで児童が周囲の人に気をとられず、普段の様子を見ていただけた」、「タブレット端末の画面越しでも児童の活動を細部まで見ていただくことができた」といった感想が出されました。

今後もICT機器を活用した教員の専門性を向上させる取組を推進し、日々の指導の 充実に努めていきます。 (主幹教諭・上田 慶子)



助川先生によるアセスメントの様子



ケース検討会の様子



東京都西部学校経営支援センター

〒190-0022 東京都立川市錦町4-6-3 東京都立川合同庁舎4階

電話 (管理課) (042) 527-6590

(経営支援室) (042) 527-6980 ファクシミリ (042) 527-6468